

保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果(公

公表:令和 6年 3月 29日

事業所名 ワークくわの木かなぎライディングパーク 保護者等数(児童数) 41(53) 回収率

	チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	わからない	ご意見
環境・体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	29			1	
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	22	2		6	
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	17	1		12	
適切な支援の提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	26		2	2	
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	24		3	3	
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9		3	18	
保護者への説明等	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	27		3		
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	27		2	1	
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	19		5	3	3
	10 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	7		4	4	15
	11 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19		2		9
	12 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	27		2		1
	13 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	25		3		2
14 個人情報に十分注意しているか	29				1	

非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	20	2	8	
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	17	2	11	
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	29			・4年間、毎回行くのを楽しみにしていました。
	18	事業所の支援に満足しているか	30			・暖かい先生方、可愛い動物、とても和やかで嬉しかったです。

\*1 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

\*2 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。

数 30 割合 73%

ご意見を踏まえた 対応
・いつでも見学に来ていただければと思います。
・配置基準は満たしていますが、より安全、安心してホースセラピー活動が行える様に心掛けています。
・一部スロープ等がございますが、完全ではありませんので引き続き検討していきます。
・ホースセラピーを主とした活動を基本としながらも、色々な取り組みを企画していきたいと思います。
・直接の交流は現在行っておりませんが、観光乗馬施設としての特性として、一般の施設の遊具や公園を共有する機会があります。
・ご利用契約時に今まで以上に丁寧にわかりやすい説明を心掛けます。
・ご家族様参加型の活動を企画をしていきたいと思ます。
・ご利用計画時に重要事項説明書等で丁寧に説明を行うように努めます。
・2カ月に1回会報をを作成してまいりましたが、内容等見直しを行い、より様々な情報を発信していきます。

・策定はしていますが、周知が不十分なので随時、お便り等を活用してお知らせしていきたいと思います。

・年2回行っております。

・引き続き、ご利用者様、保護者様の皆様に満足していただけるとの、開かれた取り組みを行っていききたいと思います。